

一関本寺の農村景観

(岩手県一関市)



本寺地区を象徴する慈恵塚からの眺望（不整形な小区画水田、イグネと呼ばれる屋敷林に囲まれた民家）をもとに図案化しました。



慈恵塚からの眺め

大沢・上大沢の間垣集落景観

(石川県輪島市)



海からの強い季節風から家々を守るため竹を組んで作られた「間垣」を配し、色を輪島市のイメージ色（グリーン）としました。



上大沢の間垣



輪島市市章(色:グリーン、ブルー)

大溝の水辺景観

(滋賀県高島市)



高島市の重要文化的景観に共通する「水」を中央の曲線で表し、「大溝の水辺景観」では中央の水を琵琶湖および乙女ヶ池に見立て、傍に位置する大溝城跡の石垣を図案化したものを配置しました。色は、水を表す水色にしました。



乙女ヶ池



大溝城跡

奥出雲たたら製鉄及び棚田の文化的景観

(島根県仁多郡奥出雲町)



重要文化的景観の歴史的背景である「たたら製鉄（ピクトグラム）」を配し、色を奥出雲町のイメージ色（グリーン）としました。



燃え上がるたたら製鉄



奥出雲町の町章(色:グリーン)

蕨野の棚田

(佐賀県唐津市)



八幡岳山麓に手のひら状に広がる棚田と棚田米のおにぎりをイメージしてデザインされた、以前から地元で使用されていたシンボルマークを活かしてデザインしました。



手のひら状に広がる蕨野の棚田

平戸島の文化的景観

(長崎県平戸市)



「かくれキリシタン」のご神体の図案と聖地安満岳の麓に広がる棚田を配置。信仰生活を支えた棚田は、単なる生業の場ではなく、伝統文化を継承していくために欠かせない重要な要素です。



安満岳の麓に広がる春日の棚田(撮影: 日暮雄一)



「お札」と呼ばれるかくれキリシタンのご神体

長崎市外海の石積集落景観

(長崎県長崎市)



石積で造られたネリベイ（石壁）家屋の窓から見える、急斜面の地形と角力灘といった長崎市外海の景観の特徴を表現し、色は結晶片岩の色味をイメージし赤褐色としました。



石積建物



斜面地形



角力灘の夕陽

求菩提の農村景観

(福岡県豊前市)



霊峰「求菩提山」から麓に連なる棚田を図案化し、豊前修験道で重視される生命力と春の実りを象徴する「松」の常緑の色としました。



求菩提山と裾野に連なる棚田



豊州求菩提山絵図 明和元年(1764)

通潤用水と白糸台地の棚田景観

(熊本県上益城郡山都町)



通潤用水のシンボルである通潤橋を下に配置し、上部には水のシンボルとしての楕円とそこから育まれた棚田をモチーフとした柔らかなイメージを組み合わせました。



円形分水（水利権の平等を象徴するもの）



白糸台地南端にある棚田の風景

田染荘小崎の農村景観

(大分県豊後高田市)



田染荘小崎を象徴する夕日岩屋からの眺望（美しい曲線の水田、背後に広がる里山）をもとに図案化し、それらが調和するという意味で、両者の中間にあたる緑色にしました。



夕日岩屋からの眺望